

災害概略シート

項 目	内 容
災害の名称	1707 富士山宝永噴火
災害の種別	噴火
概 要	富士山が噴火し、一次被害では直接的な人的被害は記録されていないものの、降下した火砕物により建築物の倒壊や農作地の耕作不能化、山林・草地の荒廃、道路の遮断、更に流出した火山灰がもたらした用水路・河川の氾濫など、農林業を中心とする生産活動・経済活動に長期かつ広範囲にわたって多大なる被害を与えた。
時 代	近世（江戸時代）
発生年月日	宝永4年11月23日（1707年12月16日）～宝永4年12月9日（1708年1月1日）
主な被災地域	富士山東側（静岡県、神奈川県、山梨県）、江戸にも降灰
被災規模	須走村75戸倒壊。降灰による耕作被害大。